

－ウクライナの演奏家支援－

ウクライナ国立オデーサ歌劇場オーケストラ北見公演

協賛のお願い

この事業は、ロシアの軍事侵攻が続くウクライナにあって、劇場運営や演奏活動が極端に制限されている「ウクライナ国立オデーサ歌劇場」の窮状を救うことを目的に行われる来日コンサートの、北見市における公演を実現させるものです。

来日コンサートは、この歌劇場の首席客演指揮者である吉田裕史氏によって企画され、横浜、神戸、北見、全国でわずか3か所のみでの開催となります。

吉田氏は北見市常呂町の生まれであり、幼少期の夏冬を過ごした出生地への深い思いや祖父母への感謝の思いから北海道での唯一の公演地として、北見公演を決定したものです。

この公演は、窮状に晒されるウクライナの演奏家への支援を一義的目的としますが、ウクライナで最も古い歌劇場オーケストラの精髓に触れ、戦禍の下にあって尚、音楽を奏で続ける演奏家の魂と平和希求の叫びを届けたいと思っております。そして、ウクライナはじめスラブ諸国・民族の歴史と文化、そして現状に眼を向けていただくとともに、平和希求の声が広く高まり響くことを期待しています。

しかしながら、フルオーケストラでの公演には多額の資金が必要であり、チケット販売額と公的補助金のみでは総予算を賄えない状況にあります。つきましては皆様の特段のご理解とご支援のもと、ご協賛金を賜れますよう心よりお願いを申し上げます。

2025年1月

ウクライナ国立オデーサ歌劇場オーケストラ北見公演実行委員会

実行委員長 長南 進一

お問合せ・ご連絡は 090-9524-9315（長南）までお願い申し上げます。

お願いしたい具体的な協賛内容

協賛広告

協賛金 10,000 円、20,000 円、40,000 円、100,000 円、200,000 円

各金額に応じ、当日プログラムに貴社（貴団体）の広告を掲載いたします。

＜別紙参照＞

100,000 円毎にパトロネージュ招待席 1 席をご用意いたします。

.....

ご参考：予算の内訳 (2024 年 12 月現在)

【事業費の内訳】

(単位 円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|-------|-----------------|-----------------------------------|
| 報酬 | 2, 4 0 0, 0 0 0 | オーケストラ報酬 15,000€×160 円 (為替レートによる) |
| 宿泊交通費 | 5, 0 2 7, 5 0 0 | 70 名 確定済み |
| 食糧費 1 | 3 1 5, 0 0 0 | 夕食 4,500 円×70 名 |
| 食糧費 2 | 8 7, 5 0 0 | 昼食 1,250 円×70 名 |
| 会場費 | 1 8 2, 0 0 0 | 北見芸術文化ホール (音楽ホール・練習室) |
| 広報費 | 2 0 0, 0 0 0 | 宣伝広告費 |
| 印刷費 | 1 5 0, 0 0 0 | ポスター、チケット、プログラム等 |
| レンタル料 | 3 0 0, 0 0 0 | 楽器レンタル |
| 支払手数料 | 1 5 0, 0 0 0 | チケット販売手数料他 |
| 諸雑費 | 1 0 0, 0 0 0 | 会議費・保険他 |
| 合 計 | 8, 9 1 2, 0 0 0 | |

【収入の内訳】

(単位 円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|-------|-----------------|-------------|
| 道補助金 | 2, 0 0 0, 0 0 0 | 内示額 |
| チケット代 | 4, 5 0 4, 0 0 0 | ※500 席売りで試算 |
| 協賛金 | 2, 4 0 8, 0 0 0 | 協賛広告及び個人寄付 |
| 合 計 | 8, 9 1 2, 0 0 0 | |

※S 席 12,000×210 A 席 8,000×202 B 席 5,000×52 C 席 (学生) 3,000×36

協賛広告サイズ

当日のプログラムに折り込みます。

